

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
東

上場会社名 株式会社音通 上場取引所  
コード番号 7647 URL <https://ontsu.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,347	8.3	361	57.5	354	62.0	191	23.7
2023年3月期第3四半期	3,089	△56.8	229	82.4	218	102.5	155	5.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 191百万円(23.7%) 2023年3月期第3四半期 155百万円(5.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	0.94	—
2023年3月期第3四半期	0.76	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,330	3,198	50.5
2023年3月期	5,508	2,954	53.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,198百万円 2023年3月期 2,954百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
2024年3月期	—	0.12	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,295	5.2	400	35.5	380	35.1	200	18.0
								0.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	206,850,645株	2023年3月期	203,142,645株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	8,410株	2023年3月期	2,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	204,870,496株	2023年3月期3Q	203,140,235株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は3,347,188千円(前年同四半期比8.3%増)、営業利益は361,100千円(同57.5%増)、経常利益は354,466千円(同62.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は191,919千円(同23.7%増)であります。

## a. カラオケ関係事業

当セグメントでは、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸並びに卸売事業を行っております。当期は、既存顧客に対する営業活動とあわせて、新規オープン予定店舗に対する営業活動にも重点を置いて取り組んでまいりました。また、今秋メーカーが発表した新機種に対する需要も一定数取り込むための活動も行っていました。デイ市場においては、引き続き出店意欲が旺盛な事業者から、新機種も含め機器販売の受注を継続的に獲得しております。また、ナイト市場におきましては、閉店する店舗が多数見られる一方で新規出店も多数にのぼり、レンタル契約を中心に順調に契約を獲得しております。

この様な状況により当セグメントの業績は、売上高は1,848,490千円(前年同四半期比20.6%増)、セグメント利益(営業利益)は286,344千円(同49.6%増)となりました。

## b. スポーツ事業

当セグメントは、スポーツクラブ「JOYFIT」を2店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT 24」を18店舗、フィットネス・ジム「FIT365」を7店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗、合計28店舗を運営しております。「JOYFIT 24」の各店舗におきましては、低価格帯会員区分の新規導入や店舗サービスの見直しを通して競合する他ブランドとの競争力強化を図り、新規会員の獲得に向けて取り組んでおります。

この様な状況により当セグメントの業績は、売上高は1,232,603千円(同1.1%減)、セグメント利益(営業利益)は139,378千円(同45.8%増)となりました。

## c. IP事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸並びにコインパーキング「T.O.P. 24h」の運営をしております。

コインパーキング事業におきましては、当第3四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして53ヵ所640車室のコインパーキングを運営しております。

店舗及び住宅の賃貸につきましては、収益力の低い2物件を売却処分いたしました。また、コインパーキングの運営につきましては安定して推移しておりますが、新規開設がなかったため、前年度に閉鎖した大型施設の売上高の減少分を補うことができませんでした。

この様な状況により当セグメントの業績は、売上高は266,094千円(前年同四半期比14.2%減)、セグメント利益(営業利益)は39,280千円(前年同四半期比7.3%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## a. 資産

流動資産は、3,239,774千円(前連結会計年度末比1,119,704千円の増加)となりました。これは主として、運転資金と設備投資資金を金融機関から借り入れるなどして、現金及び預金が大幅に増加したことなどによります。

固定資産は、3,089,741千円(同297,027千円の減少)となりました。これは主として、有形固定資産の減価償却が進むなどしたことによります。

また、繰延資産は、1,168千円(同608千円の減少)となりました。

この結果、総資産は、6,330,684千円(同822,068千円の増加)となりました。

## b. 負債

流動負債は、1,571,655千円(同452,840千円の増加)となりました。これは主として、金融機関からの借入れにより、1年内返済予定の長期借入金が526,153千円増加するなどしたことによります。

固定負債は、1,561,020千円(同125,852千円の増加)となりました。これは主として、長期借入金が224,694千円増加する一方、長期割賦未払金が105,671千円減少するなどしたことによります。

この結果、総負債は3,132,676千円(同578,692千円の増加)となりました。

## c. 純資産

純資産は、3,198,008千円(同243,375千円の増加)となりました。これは、新株の発行により資本金が93,122千円、資本剰余金が7,532千円増加し、更に親会社株主に帰属する四半期純利益が191,919千円増加した一方で剰余金の配当が49,197千円あったため利益剰余金が142,721千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,523,493	2,534,197
受取手形及び売掛金	393,558	485,137
商品及び製品	31,003	81,238
原材料及び貯蔵品	3,119	1,238
前払費用	109,393	129,448
預け金	469	107
その他	61,533	12,638
貸倒引当金	△2,501	△4,232
流動資産合計	2,120,070	3,239,774
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	1,241,226	1,108,618
建物及び構築物(純額)	815,218	761,667
土地	445,835	395,037
その他(純額)	247,686	166,017
有形固定資産合計	2,749,966	2,431,340
無形固定資産		
のれん	13,268	4,046
その他	9,638	21,454
無形固定資産合計	22,907	25,500
投資その他の資産		
投資有価証券	131,190	132,363
建設協力金	43,110	35,008
差入保証金	260,300	256,532
繰延税金資産	143,614	135,368
その他	48,072	85,937
貸倒引当金	△12,391	△12,309
投資その他の資産合計	613,895	632,901
固定資産合計	3,386,769	3,089,741
繰延資産	1,776	1,168
資産合計	5,508,616	6,330,684

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	140,897	135,758
1年内返済予定の長期借入金	431,017	957,170
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払金	47,673	54,798
1年内支払予定の長期割賦未払金	251,070	159,075
未払法人税等	43,546	96,462
その他	164,609	128,391
流動負債合計	1,118,814	1,571,655
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	887,469	1,112,163
長期割賦未払金	110,865	5,193
役員退職慰労引当金	135,340	159,765
退職給付に係る負債	68,436	70,287
資産除去債務	44,926	45,428
その他	128,130	128,183
固定負債合計	1,435,168	1,561,020
負債合計	2,553,983	3,132,676
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,725,920	1,819,042
資本剰余金	1,016,400	1,023,932
利益剰余金	212,398	355,119
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,954,632	3,198,008
純資産合計	2,954,632	3,198,008
負債純資産合計	5,508,616	6,330,684

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	3,089,431	3,347,188
売上原価	1,612,035	1,760,104
売上総利益	1,477,396	1,587,084
販売費及び一般管理費	1,248,096	1,225,983
営業利益	229,300	361,100
営業外収益		
受取利息	1,145	897
持分法による投資利益	1,701	1,173
受取保険金	1,234	680
受取奨励金	2,917	2,752
受取給付金	2,750	-
その他	2,554	1,260
営業外収益合計	12,302	6,763
営業外費用		
支払利息	12,150	9,733
社債発行費償却	572	572
支払保証料	96	62
障害者雇用納付金	2,800	1,500
その他	7,116	1,527
営業外費用合計	22,735	13,396
経常利益	218,867	354,466
特別利益		
固定資産売却益	-	7,192
新株予約権戻入益	35,484	-
特別利益合計	35,484	7,192
特別損失		
固定資産売却損	-	25,803
固定資産除却損	337	-
店舗閉鎖損失	21,678	3,986
特別損失合計	22,015	29,789
税金等調整前四半期純利益	232,335	331,868
法人税、住民税及び事業税	55,382	131,703
法人税等調整額	21,827	8,246
法人税等合計	77,210	139,949
四半期純利益	155,125	191,919
親会社株主に帰属する四半期純利益	155,125	191,919



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	155,125	191,919
四半期包括利益	155,125	191,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,125	191,919

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2023年8月21日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株発行により、資本金が85,590千円増加し、2023年9月22日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ7,532千円増加しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結結果計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,532,732	1,246,554	191,120	2,970,407
その他の収益	—	—	119,024	119,024
外部顧客への売上高	1,532,732	1,246,554	310,144	3,089,431
セグメント間の内部売上高又は振替高	133	—	103,788	103,922
計	1,532,866	1,246,554	413,933	3,193,353
セグメント利益	191,377	95,583	42,367	329,328

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	329,328
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△100,028
四半期連結損益計算書の営業利益	229,300

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結結果計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,848,490	1,232,603	152,059	3,233,153
その他の収益	—	—	114,034	114,034
外部顧客への売上高	1,848,490	1,232,603	266,094	3,347,188
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,069	—	96,836	110,906
計	1,862,560	1,232,603	362,931	3,458,095
セグメント利益	286,344	139,378	39,280	465,003

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	465,003
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△103,903
四半期連結損益計算書の営業利益	361,100

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。